

2025 年 10 月 3 日

西日本旅客鉄道株式会社



「秋の京都丹波お出かけきっぷ」を発売します！

西日本旅客鉄道株式会社は、2026 年秋に開催される「第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波」への機運醸成を目的として、「秋の京都丹波お出かけきっぷ」を発売します。主要な会場となる京都丹波地域をよりお得に巡って楽しんでいただけるように、山陰本線（嵯峨野線）の京都駅から和知駅間が 1 日乗り放題となる、とてもお得なきっぷです。

秋の豊かな自然や歴史ある伝統芸能に触れる特別な旅へ、スマートな移動でお楽しみください。

切符の概要

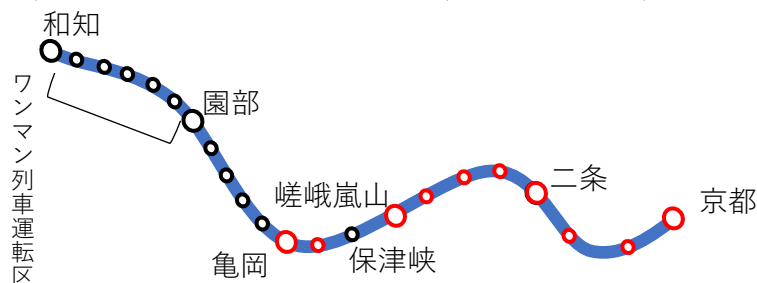
(1) 発売期間：2025 年 10 月 22 日（水）～2025 年 11 月 30 日（日）

※ご利用日の 1 ヶ月前の 10 時からご利用日当日まで発売します（発売期間内に限る）。

(2) 利用期間：2025 年 10 月 23 日（木）～2025 年 11 月 30 日（日）

(3) 有効期間：1 日間（ご利用日当日の最終列車までご利用できます。）

(4) 自由周遊区間：山陰本線（京都～和知間） 下記エリア



○ QR リーダー設置駅

● QR リーダー非設置駅
(QR コード掲示)

※特急列車ご利用の際には、別途、指定席特急券の購入が必要です。

(5) 価格：大人 1,200 円（1 名様あたり、税込）

(6) 発売場所：「KANSAI MaaS」（アプリまたは WEB）でのみ発売します。

URL：<https://www.kansai-maas.jp/lp/>

KANSAI MaaS



<HP>



<アプリ>

※駅の券売機・窓口での発売はございません。

※購入には「KANSAI MaaS」の会員登録が必要です。クレジットカードのみでのお支払いとなります。

※QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

J R 西日本 URL：<https://www.jr-odekake.net/railroad/ticket/tokutoku/>

<脱炭素社会実現に向けた鉄道の環境優位性の理解促進について>

J R グループ一般社団法人日本民営鉄道協会と一般社団法人日本地下鉄協会では、日本のカーボンニュートラルの実現に向けて、相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなる利用促進（モーダルシフト）をめざすとともに、鉄道の環境優位性に対する社会的な理解促進のため、共通ロゴマークとスローガンを掲げて、鉄道業界一丸で P R に取り組んでいます

<詳細ページ https://www.westjr.co.jp/company/action/env/switch_sustainable_train>

別紙

期間中の主なイベント

京丹波・和知エリアの紅葉と見どころ

(1) 穴場の紅葉スポット「玉雲寺」

(アクセス：JR 嵯峨野線園部駅 東口から中京交通バス園福線「琴滝道」下車徒歩約 10 分)
応永 23 年 (1416 年) に開山した歴史ある曹洞宗の禅寺です。明智光秀による丹波攻めで一度焼失しましたが、後に光秀によって再興されたという歴史を持ちます。境内や本堂、庫裏は天正年間 (1579 年～) からのもので、美術工芸品としても価値があります。紅葉の見頃は 11 月上旬から 12 月上旬にかけて。真っ赤に染まった木々はもちろん、散り紅葉が地面を彩る様子も風情があります。観光客で賑わう京都市内の寺社とは一味違う、静かで落ち着いた雰囲気の中で紅葉を鑑賞できます。



(2) 13 弦の琴糸を思わせる「琴滝」

(アクセス：JR 嵯峨野線園部駅 東口から中京交通バス園福線「琴滝道」下車徒歩約 30 分)
高さ約 43m の一枚岩を流れる「琴滝」は、その名が示す通り、琴の糸のように見えることから名付けられました。周辺の琴滝公園には遊歩道が整備されており、紅葉の季節には美しい景色を楽しみながら散策できます。映画のロケ地としても知られ、近くには明智光秀が攻め落とした須知城跡も残っています。



(3) 「わち山野草の森」で秋の草花と出会う

約 3.3 ヘクタールの広大な敷地を持つ「わち山野草の森」では、この時期ならではの「秋冷の山野草展」や「晩秋の山野草展」が開催されます。珍しい山野草の展示や即売会、地元の特産品を使ったミニマルシェ (11 月 29 日)、スタンプラリーも実施されており、自然の中でゆったりとした時間を過ごすことができます。

・場 所：わち山野草の森

・期 間：秋冷の山野草展 2025 年 10 月 23 日 (木) ～10 月 26 日 (日)

晩秋の山野草展 2025 年 11 月 15 日 (土) ～11 月 24 日 (月)

和知に伝わる伝統芸能を体験



(4) 和知人形浄瑠璃: 通常 3 人で操る大型の人形を、たった 1 人でダイナミックに操る「一人遣い」が特徴です。江戸時代末期から続く貴重な伝統芸能は、京都府の無形民俗文化財にも指定されています。

・場 所：道の駅「和(なごみ)」内の「伝統芸能常設館」

(アクセス：JR 山陰本線 和知駅から徒歩 18 分)

・日 時：2025 年 10 月 25 日 (土) 13:30～15:00



(5) 小畑万歳: 江戸時代からお正月を祝うために各戸を回っていた万歳が、安栖里 (あせり) の有志によって復活しました。華やかで賑やかな舞を堪能できます。

・場 所：道の駅「和(なごみ)」内の「伝統芸能常設館」

(アクセス：JR 山陰本線 和知駅から徒歩 18 分)

・日 時：2025 年 10 月 25 日 (土) 13:30～15:00



(6) 和知太鼓: 平安時代、大江山の酒吞童子討伐に向かう源頼光一行に、村人たちが打ち鳴らした奉納太鼓が起源と伝えられています。

・場 所：道の駅「和(なごみ)」内の「伝統芸能常設館」

(アクセス：JR 山陰本線 和知駅から徒歩 18 分)

・日 時：2025 年 11 月 22 日 (土) 13:30～15:00



京丹波町 URL：<https://www.town.kyotamba.kyoto.jp/kanko/index.html>

南丹エリア

(7) 秋のかやぶきコンサート～オーストリアからのロマンス
京都を拠点に国内外で活躍するピアニスト、カズコ・ザイラー氏のコンサートシリーズ。国の登録有形文化財「かやぶき音楽堂」で、ウィーンからヴァイオリニストのジュリアン・ヴァルダー氏を迎えます。自然と音楽が溶け合う空間で、心温まるデュオコンサートをお楽しみください。座布団または椅子でご鑑賞いただけます※事前予約制。

・場 所：かやぶき音楽堂 (からびんくつ 迦陵頻窟)

(アクセス：JR 山陰本線 胡麻駅から徒歩 15 分)

・日 時：2025 年 10 月 26 日(日)

全 2 回公演 (11 時開演/15 時開演)

URL：https://kayabuki.com/concerts_2025aut.html



カズコ・ザイラー氏と
ジュリアン・ヴァルダー氏

亀岡エリア

(8) 京都丹波／亀岡『夢コスモス園』

約4.2ヘクタールの敷地に、800万本のコスモスが咲き誇ります。珍しい品種も楽しめます。園内では、地元グルメや特産品が並ぶ「丹波味わい市」が開催されるほか、創作かかしコンテストなどイベントも満載。ドッグランや切り花販売もあり、一日中楽しめます。

・場 所：亀岡運動公園体育館東側

(アクセス：JR 山陰本線 亀岡駅から京阪京都交通バス「園部駅西口行」または「穴太寺循環行」のバスを利用し、「亀岡運動公園前」で下車後、徒歩1分)

・日 時：2025年10月1日(水)～11月3日(月・祝)

夢コスモス園プロジェクト実行委員会 URL：<https://yume-cosmos.com/>



(9) 亀岡祭

「亀岡祭」は10月24日の宵宮、25日の本祭を中心に開催されます。10月20日に鍬山神社の秋季大祭が始まり、神輿が御旅所である形原神社へ遷座するのに合わせ、飾りが始まります。見どころは、京都西陣の大型綴錦などで豪華絢爛に飾られた11基の山鉾が、城下町を巡行する様子です。宵宮の夜には祇園囃子が響きわたり、祭りの雰囲気を一層盛り上げます。本祭では、豪華な懸装品をまとった山鉾が城下町を巡行。同日、神輿が鍬山神社に戻ると祭りは幕を閉じます。

・場 所：旧亀山城城下町一帯

(アクセス：JR 山陰本線 亀岡駅から徒歩約20分)

・日 時：2025年10月24(金)～10月25(土)

亀岡祭山鉾連合会：<https://www.k-yamahoko.com/>



ぜひ、この機会に京都丹波の知られざる魅力を発見してください。

以上